

オーナー様と共に脱炭素を目指す「積水ハウスオーナーでんき」 令和2年度新エネ大賞「資源エネルギー庁長官賞」を受賞

積水ハウス株式会社は、再生可能エネルギーの固定価格買取制度（FIT 制度）の買取期間が満了（卒 FIT）したオーナー様から余剰電力を買い取り、自社グループの事業用電力として利用する「積水ハウスオーナーでんき」による脱炭素への取り組み等が評価され、一般財団法人 新エネルギー財団が主催する令和2年度新エネ大賞の分散型新エネルギー先進モデル部門において「資源エネルギー庁長官賞」を受賞しました。新エネ大賞の受賞は、2008年度、2011年度に続き3回目となります。

- ▶ 新エネ大賞の分散型新エネルギー先進モデル部門で「資源エネルギー庁長官賞」を受賞
- ▶ オーナーサービスと RE100 の達成を両立する先進モデルが高く評価
- ▶ 多くのオーナー様のお申込みにより、RE100 を 2030 年に 10 年前倒しで達成見込み

新エネ大賞について（新エネルギー財団ホームページより）

新エネ大賞は、新エネルギーの一層の導入促進と普及及び啓発を図るため、新エネルギーに係る商品及び新エネルギーの導入、あるいは普及啓発活動を広く募集し、そのうち優れたものを表彰するものです。

資源エネルギー庁長官賞

新エネ大賞



卒 FIT 電力を活用した

RE100 と顧客サービスの両立

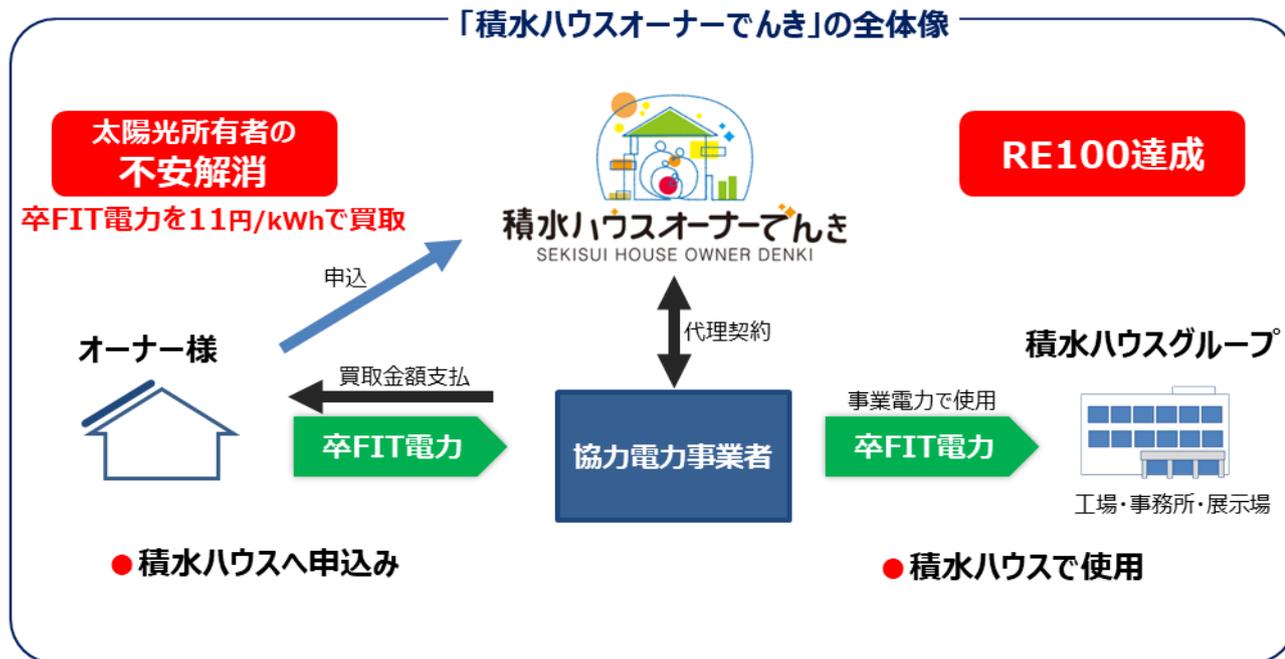
二つの社会課題を解決する先進モデル

卒 FIT を迎えるオーナー様が「売電収入の低下に対する不安がある」という課題を抱える一方で、当社も 2017 年 10 月に建設業界で初めて宣言した RE100 の達成には、「再生可能エネルギーの購入コストが発生する」という課題を抱えていました。これらの問題を同時に解決するため、オーナー様の卒 FIT 電力を当社が買い取り、自社グループの事業用電力として利用する「積水ハウスオーナーでんき」を 2019 年 11 月に開始しました。効率的なスキームにより、卒 FIT 電力の買取価格を市場より高い 11 円/kWh に設定したことで、オーナー様の不安の解消、満足度の向上と共に、新たに太陽光発電設備の設置を検討するオーナー様の安心感にもつながるため、今後の太陽光発電普及への貢献も期待できます。また、当社も再生可能エネルギーの購入コストを抑制することで RE100 の達成が可能となります。

多くのオーナー様のお申込みにより、RE100 を 2030 年に前倒しで達成見込み

「積水ハウスオーナーでんき」の開始から、卒 FIT された方の約 50%の方にお申込み頂き、当初 2040 年だった RE100 を 2030 年に前倒しで達成できる見込みです。RE100 達成後は、余った卒 FIT 電力を太陽光発電の設置が困難な高層建築物に供給することで、人口密度の高い都市部においてもネット・ゼロ・エネルギーを推進し、ESG 経営のリーディングカンパニーを目指しオーナー様と共に脱炭素社会の実現に貢献して参ります。

「積水ハウスオーナーでんき」の仕組み



「RE100」とは

「RE100」は、世界の主要企業が、事業における再生可能エネルギー使用 100%を目標に掲げ、加盟する国際イニシアチブです。再生可能エネルギーの使用は、企業にとってエネルギーコストの抑制や変革の推進、CO₂等の排出削減目標を実現するための賢明な経営判断といえます。RE100メンバーには、「Global Fortune 500」にランクされている企業も含まれ、合計 4.5 兆米ドルを超える売上があり、IT から自動車製造まで幅広い業種が含まれます。

RE100 メンバーは、低炭素社会への移行を促進させるよう、政策立案者や投資家へ強いメッセージを発信しています。「RE100」は、「The Climate Group」が「CDP」とのパートナーシップの下で主催する、「We Mean Business」連合の一部です。

RE100

CLIMATE GROUP

